

はままつ



令和4年6月30日

〈重点教育目標〉「わかる、できる、つかえる、伝える」を

実感できる子の育成

八雲町浜松239 TEL62-2462 FAX62-3190

少人数でも盛り上がるには

指導部担当 教諭 遠藤 輔

〈本校の運動会のねらい〉

- ・子どもの運動面における成長が実感できるようにすること。
- ・子ども自身が「やればできる」という達成感を味わい、挑戦意欲を高めること。
- ・子どもたち同士で協力し合うことで一体感を感じ、自身の生き方を広げること。

先日の運動会では、保護者、地域の皆様からのご声援、誠にありがとうございました。昨年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため規模を縮小しましたが、今年度は人数の減少により自然と規模は小さくなるはずでした。しかし、皆様の熱意とご厚意により、運動会が昨年度と同等、もしくはそれ以上の盛り上がりで終えることができました。

今年度は「みんな輝け！ 少人数でも盛り上がり！！」のテーマのもと、紅組は川上茉祐奈さん、白組は北村望々花さんがそれぞれの組を引っ張りながら練習に励みました。

例えば、徒競走。今年度から、本校の徒競走は友だちと競うのではなく、自分の過去のタイムと競う形としました。0、1秒でも速くゴールできるよう、教え合い、励まし合いながら練習する様子が見られました。結果、本番では6人全員が自分の過去のタイムを超えることができました。一人ひとりが、運動会のねらいの一つである「成長の実感」をしたはずです。

そして玉入れ。それぞれのチームで、どうすればより多くの玉を入れることができるか、作戦を考え、練習を重ねました。最初は40秒で5個しか入らず、カゴを低くしなければならなかったのが、練習を重ねるごとに入る数は増えていきました。少しでも「やればできる」と感じた子どもたちの意欲は目を見張るものがあります。自主的に休み時間も練習をする姿が見られました。この時点で、挑戦意欲を高めるというねらいは達成できていたのでしょうか。本番ではどちらのチームも30個以上の玉を入れることができました。

本番は、白組の優勝でした。勝敗はつきませんが、6人全員が本番はもちろん、練習の時から輝き、運動会を精一杯盛り上げたという点で、運動会は大成功でした。教えた、教わった、励ました、励まされた、勝った、負けた、これらの経験をこれからの学校生活に生かしていくことで、自身の生き方を広げていきます。

今年度の運動会には来賓の方々にもお越しいただき、子ども達の頑張りを見ていただくことができました。そして保護者の皆様には、新しい保護者競技を企画していただき、当日は大漁旗・万国旗の設置、保護者競技への参加、実況、用具の設置や片付けなど、たくさんのご協力をいただきました。

大漁旗・万国旗の設置は3年ぶりのことで、教職員の中には経験したものがおらず、保護者の皆様の中に数名経験した方がいるのみでした。旗の結び方は？ロープの張り方は？時間は間に合う？などなど、不安が残るまま当日を迎えましたが、経験者の方が中心となってきばきと進めてくださいました。わずか20分後には、何十枚という大漁旗・万国旗が青空のもとではためき、子ども達はそれらを見て歓声をあげていました。

子ども達の頑張りはもちろんですが、それだけではなく、地域の方々のご声援や、保護者の皆様のご協力など、まずは大人が盛り上がることで、子どもひいては運動会は盛り上がるのだと実感しました。

少人数でも盛り上がる運動会。実現することができたのは、皆様のご理解とご協力があったからこそです。重ねて、感謝申し上げます。今後も子どもたちにとってよりよい教育活動を展開できるよう、教職員一丸となって進めていきますので、変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

7月の主な行事予定

1日(金) 全校朝会 授業参観・懇談会	12日(火) ALT 来校
5日(火) ALT 来校	13日(火) 水泳学習②
6日(水) 水泳学習①	15日(金) 読み聞かせ学習
7日(木) 移動図書	18日(月) 海の日(祝日)
8日(金) 一日防災学校 5時間授業 (避難訓練&引き渡し訓練)	21日(木) 水泳学習③
11日(月) 5時間授業 クラブ活動	22日(金) 3時間授業 休業前朝会 大掃除
	23日(土) 夏休み開始 (~8月21日)

1日防災学校 ~命を守り、備えるために~

地震や水害といった想定外の災害に対して、各家庭では、どのような「備え」をされていますか？

平成30年9月の「北海道胆振東部地震」以降、停電への備えや非常食の備蓄、避難場所の確認等を改めて行ったご家庭もあるかと思えます。

本校では、7月8日に「1日防災学校」を実施します。子ども達一人一人が、想定外の災害の際に自分の命をどう守るかについて学び、「起こり得る災害」への「心の準備」や「行動の準備」をもつことを目標に「1日防災学校」への取り組みを進めていきます。

「1日防災学校」では、「浸水疑似体験」や「防災かるた」を通して災害時の対応や自然災害のリスクなどを学びます。午後からは、地震を想定し、学校からパノラマパークへの避難訓練と引き渡し訓練も予定しています。引き渡し訓練では保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



資源回収へのご協力、ありがとうございました。

6月18日(土)に行われた春の資源回収へのご協力、ありがとうございました。今回も、子どもの参加はありませんでしたが、地域の皆様からのたくさんの資源を回収することができました。

次回の回収に向けて、資源の保管をされるご家庭もあるかと思えますので、回収資源についてお知らせいたします。

○回収できるもの

○新聞紙 ○雑誌 ○段ボール ○牛乳パック ○アルミ缶 ○スチール缶

* 新聞紙・牛乳パックは、しばっていただけると、とても助かります。

* 空き缶の洗浄や、アルミ缶とスチール缶の分別にご協力ください。

×回収できないもの

×ペットボトル ×ビール瓶 ×一升瓶

* 今年度からビン類の回収を行いません。ご注意ください。

秋の資源回収
10月8日の
予定です。



子ども神輿巡行・親子キャンプについて

子ども達がこれまで参加していた浜松神社の「子ども神輿巡行」と夏休みの「親子キャンプ」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から今年度も行わないこととしました。

そのため、当初、子ども神輿巡行を予定していた7月17日(日)は週休日とし、7月19日(火)は登校日(通常日課)となります。ご理解とご協力をお願いいたします。